

7月9日 土

参加
無料

時間 14時～16時（開場 13時30分）

会場 橋本商工会館 8階（所在地 和歌山県橋本市市脇 1-3-18）



チームで担う在宅医療
—ゆめ病院システムを用いて—

横手クリニック

院長 横手 英義 先生

第1回日本医師会赤ひげ大賞受賞

地域医療現場で長年にわたり健康を中心に地域住民の生活を支えている医師を顕彰する赤ひげ大賞。患者情報の共有化を実現した全国初の「ゆめ病院」の立ち上げに深くかかわる。

福井県おおい町国保名田庄診療所所長
自治医科大学地域医療学 臨床教授

医師

中村 伸一 先生

地域医療の

“スペシャリスト”

名田庄村での在宅死亡率は約4割
全国平均の3倍以上

28歳で名田庄村ただ一人の医師として
赴任。

NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」で
地域医療のスペシャリストとして紹介。

NHKBSで著書「寄りそ医」がドラマ化
「ドクター～ある日、ぼくは村でたった
一人の医者になった～」



KADOKAWA

自宅で大往生

「ええ人生やった」と言うために

がんが治らなくても家で最期まで

共催：医療法人南労会紀和病院、伊都医師会、中外製薬株式会社
後援：橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町、五條市
お問合せ：☎0736-34-1317（紀和病院内）